



2023年9月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2023年2月9日
東

上場会社名 株式会社アンビスホールディングス 上場取引所
コード番号 7071 URL <https://www.amvis.com>
代表者 (役職名)代表取締役 CEO (氏名)柴原 慶一
問合せ先責任者 (役職名)取締役 CFO (氏名)中川 徹哉 (TEL)03(6262)5105
四半期報告書提出予定日 2023年2月9日 配当支払開始予定日 —
四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有
四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2023年9月期第1四半期の連結業績(2022年10月1日~2022年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2023年9月期第1四半期	7,259	43.9	1,986	36.1	1,968	37.4	1,398	38.1
2022年9月期第1四半期	5,044	59.2	1,459	102.4	1,432	81.3	1,012	81.4

(注) 包括利益 2023年9月期第1四半期 1,398百万円 (38.1%) 2022年9月期第1四半期 1,012百万円 (81.4%)

	1株当たり 四半期純利益		潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益	
	円	銭	円	銭
2023年9月期第1四半期	14	29	14	26
2022年9月期第1四半期	10	43	10	32

(注) 当社は、2022年1月1日付で普通株式1株につき2株、2022年10月1日付で普通株式1株につき2株の割合で株式分割を行っております。そのため、当該株式分割が前連結会計年度の期首に行われたと仮定し、1株当たり四半期純利益及び潜在株式調整後1株当たり四半期純利益を算出しております。

(2) 連結財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2023年9月期第1四半期	43,994	49.0	21,568	49.0		
2022年9月期	41,767		20,458			

(参考) 自己資本 2023年9月期第1四半期 21,568百万円 2022年9月期 20,458百万円

2. 配当の状況

	年間配当金					
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計	
	円	銭	円	銭	円	銭
2022年9月期	—	0.00	—	6.00	6.00	
2023年9月期	—					
2023年9月期(予想)		0.00	—	3.00	3.00	

(注) 1. 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

2. 当社は、2022年10月1日付で普通株式1株につき2株の割合で株式分割を行っております。そのため、2022年9月期の1株当たり配当金については、当該株式分割を考慮する前の金額を記載しております。なお、当該株式分割が前連結会計年度の期首に行われたと仮定した場合の2022年9月期の1株当たり配当金については、1株当たり3円00銭となり、実質的に2023年9月期(予想)と同額となります。

3. 2023年9月期の連結業績予想（2022年10月1日～2023年9月30日）

（%表示は、対前期増減率）

	売上高		営業利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	30,682	33.0	7,872	28.4	5,402	26.2	55.22

（注）直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

- （1）当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無
- （2）四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有
- （3）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
 - ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
 - ② ①以外の会計方針の変更 : 無
 - ③ 会計上の見積りの変更 : 無
 - ④ 修正再表示 : 無

（4）発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2023年9月期1Q	97,891,200株	2022年9月期	97,835,200株
② 期末自己株式数	2023年9月期1Q	912株	2022年9月期	912株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2023年9月期1Q	97,861,592株	2022年9月期1Q	97,119,088株

（注）当社は、2022年1月1日付で普通株式1株につき2株、2022年10月1日付で普通株式1株につき2株の割合で株式分割を行っております。そのため、当該株式分割が前連結会計年度の期首に行われたと仮定し、期末発行済株式数、期末自己株式数及び期中平均株式数を算定しております。

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

（将来に関する記述等についてのご注意）

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 四半期連結財務諸表及び主な注記	2
(1) 四半期連結貸借対照表	2
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	4
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	6
(継続企業の前提に関する注記)	6
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	6
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	6
(重要な後発事象)	6

1. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2022年9月30日)	当第1四半期連結会計期間 (2022年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	11,342	10,378
売掛金	4,786	5,239
棚卸資産	11	14
その他	512	519
貸倒引当金	△37	△32
流動資産合計	16,614	16,120
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	14,322	15,837
機械装置及び運搬具（純額）	7	5
工具、器具及び備品（純額）	78	73
リース資産（純額）	4,519	4,480
土地	1,404	1,706
建設仮勘定	2,279	2,929
有形固定資産合計	22,612	25,031
無形固定資産		
その他	43	44
無形固定資産合計	43	44
投資その他の資産		
敷金及び保証金	1,623	1,931
繰延税金資産	406	408
その他	444	439
投資その他の資産合計	2,475	2,780
固定資産合計	25,131	27,856
繰延資産		
株式交付費	21	17
繰延資産合計	21	17
資産合計	41,767	43,994

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2022年9月30日)	当第1四半期連結会計期間 (2022年12月31日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	66	125
短期借入金	1,753	1,292
1年内返済予定の長期借入金	1,645	1,982
リース債務	101	102
未払金及び未払費用	1,400	1,872
未払法人税等	1,272	571
賞与引当金	550	119
その他	271	316
流動負債合計	7,063	6,384
固定負債		
長期借入金	9,312	11,124
リース債務	4,622	4,596
資産除去債務	255	255
退職給付に係る負債	10	12
その他	44	52
固定負債合計	14,245	16,041
負債合計	21,308	22,425
純資産の部		
株主資本		
資本金	5,866	5,868
資本剰余金	5,836	5,838
利益剰余金	8,757	9,862
自己株式	△1	△1
株主資本合計	20,459	21,568
その他の包括利益累計額		
退職給付に係る調整累計額	△0	△0
その他の包括利益累計額合計	△0	△0
純資産合計	20,458	21,568
負債純資産合計	41,767	43,994

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2021年10月1日 至 2021年12月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2022年10月1日 至 2022年12月31日)
売上高	5,044	7,259
売上原価	2,846	4,302
売上総利益	2,197	2,957
販売費及び一般管理費	738	970
営業利益	1,459	1,986
営業外収益		
補助金収入	13	34
償却債権取立益	1	0
雑収入	13	5
営業外収益合計	28	40
営業外費用		
支払利息	50	54
株式交付費償却	5	3
雑損失	0	0
営業外費用合計	55	58
経常利益	1,432	1,968
税金等調整前四半期純利益	1,432	1,968
法人税等	419	569
四半期純利益	1,012	1,398
非支配株主に帰属する四半期純利益	—	—
親会社株主に帰属する四半期純利益	1,012	1,398

四半期連結包括利益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2021年10月1日 至 2021年12月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2022年10月1日 至 2022年12月31日)
四半期純利益	1,012	1,398
その他の包括利益		
退職給付に係る調整額	0	0
その他の包括利益合計	0	0
四半期包括利益	1,012	1,398
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	1,012	1,398
非支配株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

(税金費用の計算)

税金費用については、当第1四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

(重要な後発事象)

(資本金の額の減少)

当社は、2022年12月23日開催の第6回定時株主総会にて、資本金の額の減少について付議し、同株主総会において可決されました。当該資本金の額の減少は、債権者保護手続完了後の2023年1月31日をもって効力が発生しております。

(1) 資本金の額の減少の目的

当社が法人税法上の中小法人に該当することによる留保金課税の負担軽減及び中長期的な株主還元を選択肢の確保を図るため、会社法第447条第1項の規定に基づき、資本金の額の減少を行うものであります。当社は安定的な株主配当を基本とし、市場環境、規制動向、財務健全性等、総合的に勘案し、株主総利回りを重視した株主還元を行っていく方針です。

なお、本件における発行済株式総数及び純資産額に変更はなく、株主の皆様の所有株式数や1株当たり純資産額に影響はありません。

(2) 資本金の額の減少の要領

①減少する資本金の額

資本金の額5,868百万円のうち5,816百万円を減少させ、減少後の資本金の額を52百万円といたします。

なお、当社が発行している新株予約権が減資の効力発生日までに行使された場合等により、資本金の額及び減少後の資本金の額が変動することがあります。

②資本金の額の減少の方法

払戻を行わない無償減資とし、発行済株式総数の変更は行わず、減少する資本金の額の全額をその他資本剰余金に振り替えることといたします。

(3) 資本金の額の減少の日程

①取締役会決議日	2022年11月21日
②株主総会決議日	2022年12月23日
③債権者異議申述最終期日	2023年1月24日
④効力発生日	2023年1月31日